

平成 20 年度宮前区区民会議

宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会(第 2 回)

平成 20 年 7 月 15 日(火) 18 時～20 時

宮前保健所集団教育ホール

次 第

開 会

1 議 事

- (1) 今後の審議の進め方について
- (2) 宮前区の宝をさがす目的について
- (3) 宮前区のイメージについて
- (4) 現状の宮前区の資源について

2 その他

閉 会

配布資料

- 資料 1 宮前区の宝さがし部会～ときめき再発見～の審議の進め方について
- 資料 2 議論ペーパー(白紙)
- 資料 3 宮前区の宝をさがす目的を確認するための議論用メモ
- 資料 4 現在の宮前区の成り立ちと開発等との関係について
- 資料 5 ホームページや雑誌等の紹介にみる「宮前区」
- 資料 6 川崎市政及び区政に関する市民 1 万人アンケート(抜粋)
- 資料 7 宮前区の地域資源一覧

宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会の審議の進め方について

1. 第1回部会の議論のまとめ

第1回の会議では、宮前区の顔・宝という視点で比較的フリーな意見交換を行いました。フリーな意見交換でしたが、委員みなさんの意見をまとめると概ね次のような項目に分類できます。

なぜ「顔」や「宝さがし」が必要なのか？

なぜ宮前区には「顔」といえるようなものがないのか？

どうなれば、それが宮前区の「顔」「宝物」と言えるか？

どんなものが宮前区の「顔」や「宝物」となりうるか？

課題解決策提案の上で鍵になりそうなこと

参考になりそうな事例や他地域の話題

2. 第1回部会を踏まえた今後の進め方

(1) 審議の目的を共有……………

なぜ「宝さがし」をする必要があるのか？その意義について委員の間で認識を共有します。

(2) 現状と課題の把握……………

宮前区が一般にどのようなイメージで見られているのか把握します。

宮前区には現在どのような地域資源があるのか把握します。

「宝さがし」をする目的と照らし合わせて、客観としての現状に対してどのような課題があるのか把握します。

(3) 課題の原因分析……………

課題が発生している原因を分析します。

(4) 課題解決策の審議……………

分析結果に基づき課題解決策を審議します。

宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会（第1回）の議論から

なぜ「顔」や「宝さがし」が必要なのか？

- ・ 宮前区を活性化させる運動【高木】
- ・ 宮前を知って、好きになってもらうこと【河井・渡辺】
- ・ 宮前区のセールスポイントを何にするのかということ【渡辺】
- ・ 「宮前区ってどんなまち？」と聞かれて、答えられるようにしたい。【恒川】
- ・ 自分のまちのアイデンティティづくり【川島】
- ・ こどもたちにとって、ここがふるさとになること【鈴木】
- ・ 既存の資源や活動を見直す、構成しなおす、再発見。【高木・永野】
- ・ こどもから大人、高齢者まで交流しながら、区をアピールしていくこと【永野】
- ・ 宮前区の伝統文化や伝承をこども達に伝えていくこと【永野】
- ・ 「宮前区ってどんなまち？」と聞かれて、答えられない？【恒川】
- ・ 自分のまちのアイデンティティをみんなが持ちたいと思っているのではない？【永野】

なぜ宮前区には「顔」といえるようなものがないのか？

- ・ 区の木・花が活かされていない。知られていない もっと活かせるのではないか。【鈴木・河井】
- ・ 意外と歴史があり、名所もたくさんあるのに知られていない。イベントもたくさん良いものがありながらPRがうまくされてこなかった面がある 区民に地域資源をしってもらう方法の取得【高木・恒川】
- ・ 宮前区は地域資源を伝えていく手段に乏しい。資源がたくさんあるが、各活動が縦割りで横のつながりが無い為、バラバラであり知られてこなかった。 活動団体の連携等による地域資源のPR【永野・鈴木】
- ・ 既存の地域資源の解説板や案内板が充分でない、デザインの統一がない、わかりにくい、回れるような形になっていない、老朽化・破損・紛失がみられる（例：有馬地区の植木の里めぐり案内版）【高木・恒川・鈴木】
- ・ 宮前地場産の名産や良品が地元知られていない。地元で売っている場所がない。【河井】
- ・ 駅前に全体的な案内がなく、アピール性に欠ける【恒川】
- ・ 区役所最寄の宮前平駅前が寂しい、シンボリックなものがない【鈴木】
- ・ 「住みやすい地域」「坂が多い」などイメージはあるようだが、なかなか「顔」と言えるものがない。【千葉】

どうなれば、それが宮前区の「顔」「宝物」と言えるか？

- ・ 「私のまちはこういうまちだから住み続けたい」と思える何か【永野】

どんなものが宮前区の「顔」や「宝物」となりうるか？

- ・ 文化や歴史【高木】

- ・ 駅前のシンボル【鈴木】
- ・ 宮前産かわさき名産品（ハーブピネガー、わがままいちご、唐辛子エッセンス）【河井】
- ・ その他の宮前産良品（稗原の産みたて卵、地場産野菜）【河井】
- ・ 「きれい」「清潔」「安全」など「住みやすさ」につながるイメージ【渡辺】
- ・ 交差点付近等のモニュメント（蔵敷交差点、川崎インター）【高木、鈴木】
- ・ 坂から見える特徴のある風景、名前のついた坂【高木・川島・鈴木・
- ・ 区の木サクラと区の花コスモス、マークも良い【鈴木】
- ・ 犬蔵神社の護符や伝説、地元撮影の映画もある【高木】
- ・ 武蔵野音頭【鈴木】
- ・ 石碑類（古いものや大山街道沿いなど）【川島・恒川】

課題解決策提案の上で鍵になりそうなこと

きっかけづくり（関心喚起）

- ・ まず地域資源に関心をもってもらうことが大切、関心をもってもらう工夫をしたい【高木・河井】
- ・ 知ってもらうだけでなく、何ができるか考えてもらう、子供たちに気付かせる【河井】

多様な参加のしくみ

- ・ デザインや案の公募、年代別の募集など【鈴木・高木】
- ・ 観光協会が担い手となって取組めるようなもの【鈴木・恒川】
- ・ 商店街連合会との連携【鈴木・川島】

世代交流

- ・ 宮前区の資源をコミュニティで結び、高齢者から子どもまで一緒に取組めるような課題解決方法【永野】

情報発信・PR

- ・ 藤子不二雄博物館（仮称）整備を捉えた情報発信、キャラクターの活用等【高木】

既存のフレーズやキャッチコピー等

- ・ 「人が好き、緑が好き、まちが好き、みやまえ」【永野】
- ・ 「ガーデン区宮前」【高木】
- ・ 「ときめきさくまち宮前区」【渡辺】

参考になりそうな事例や他地域の話

- ・ 多摩区登戸駅周辺で活動する「のぼりとゆうえん隊」【高木】
- ・ 千葉県？市の漫画マップ【鈴木】

具体的な提案

- ・ 地域資源のマップづくり（その過程でいろいろなものが見えてくる、様々な活動をつなげるようなマップづくり）【高木・河井・川島】

- ・ 地域資源の案内板づくり【高木】
- ・ 宮前区のキャラクターづくり【高木】
- ・ 宮前平駅前や川崎インターに宮前区を象徴するシンボルの設置【鈴木・恒川・高木】
- ・ 区の花コスモスや区の花サクラによる花いっぱいのみち（たとえば、駅前や田園都市線沿線）
【鈴木・河井】
- ・ 区民が宮前地場産の良品を知ったり、買える拠点の設置【河井】
- ・ 宮前区をPRする広報大使の募集・任命（できれば親子で）【高木】

目指すべき方向性

全体会での意見など

宮前区の宝に関する現状

◆内外のイメージ

◆具体的な地域資源

解決すべき課題

具体的な課題解決策

宮前区の宝をさがす目的を確認するための議論用メモ

部会での議論を進めていく上で、「宮前区の宝をさがす」ことの目的について共通理解を深めます。

- 1 その地域にとって「宝」や「顔といえるもの」があることによるメリット
(逆に「宝」や「顔といえるもの」がないことによるデメリット)

- 2 「宝」や「顔といえるもの」を持つことで最終的に目指すもの

現在の宮前区の成り立ちと開発等との関係について

■ 民間による宅地開発等での位置付け～東急電鉄の多摩田園都市構想の概略～（主に宮前地区）

〈背景〉 東京都心部の人口急増

戦前
～戦後

無秩序な市街化の進行
インフラの不足 etc...

→「第2の東京をめざす田園都市づくり」構想

★城西南地区開発趣意書（S28. 1. 19）

- ・ 二子玉川～鶴間・座間・厚木は、都心部から半径40kmで最も開発されてなく山林・原野が残るエリア
- ・ 東京都心部は人口が急増しており、インフラ不足が深刻になる恐れ
- ・ ロンドン、ニューヨークでも同様の事例⇒民間の土地開発会社が郊外地に施設を設けて過剰人口を移植・厚木大山街道に沿った形で区画整理の実施⇒道路・水道・下水等のインフラを整備して住宅地を販売

など

★多摩川西南新都市計画（S31. 7. 25）

- ・ 人口7万人程度の新都市を4カ所建設（うち1箇所が現宮前区・高津区の一部）
- ・ 溝の口～長津田間に鉄道を敷設し、7つの中間駅を設ける など

★田園都市線（溝の口～長津田間）の開通（S41. 4. 1）

- ・ あざみ野駅以外の全駅がこの時点で開業。なお「たまプラーザ」とは多摩の広場という意味で、多摩田園都市の中心として発展することを祈願して命名された。
 - ・ 開通を記念して土地建物の分譲を目的とした開通記念セールを実施。キャッチフレーズは、「太陽と緑が豊かな多摩田園都市」。
- ※以降急速に人口が増え、開発の波は多摩田園都市構想としては土地区画整理事業を実施していない向丘地区にも押し寄せた。

★アメニティプラン多摩田園都市（S48. 8. 20）

〈現状分析〉

- ・ 宅地開発から都市開発へ
- ・ 都市施設としてみるべきものがない
- ・ 都市化の傾向が顕著で環境問題がではじめている

【住民が快適な生活ができるような方向をめざすべき】

- ・ 商業施設、高等学校の誘致、バス路線の整備、高級建売住宅の分譲、緑用地を確保した住宅計画

■（参考）行政における位置付け

【川崎市基本構想（H16. 12）】

◆まちづくりの基本目標

「誰もがいきいきと心豊かに暮らせる暮らせる持続可能な市民都市かわさき」をめざして

◆基本方向

協働と協調をもとに、いきいきとすこやかに暮らせるまちをつくる

川崎の特徴や長所を活かし、持続型社会の実現に貢献する

自治と分権を進め、愛着と誇りを共有できるまちをつくる

【都市計画マスタープラン宮前区構想】

◆めざすべき都市像

〈基本的な考え方〉

人が好き 緑が好き まちが好き

～宮前区らしい特色のあるまち”ガーデン区”として、魅力を育てる～

宮前区構想区民提案は宮前区区づくりプラン（H9）がベース

〈都市像の背景・視点〉

- ・ 人口の増加や土地利用の変化など、都市として成熟しつつある中で、豊かな自然を守り育てながら、家庭から隣近所、地区からまち全体へと、個々人の「庭」が地区の「庭」、さらに、区全体がみんなの「庭」と感じることができる宮前区らしい特色のある郊外住宅地としての環境を守り育てていくことをめざす、「ガーデン区」というとらえ方をしています。
- ・ 「ガーデン区」には、香り高い文化、福祉の充実、交通の利便性など、郊外住宅地としての魅力を高めていくために、都市構造を大きく変えるのではなく、現状を少しずつ改善していくような、人々のつながりが強く、生活する人が尊重されるようなまち、すなわち『心の通った生活のまち』という意味が込められています。

ホームページや雑誌等の紹介にみる「宮前区」

宮前区のまちは、ホームページや雑誌等で次のような紹介のされ方もしています。

1) 住環境・・・住宅地としての人気に定評

住宅地として人気の高い田園都市線沿線

- ・ 首都圏での「人気の沿線路線ランキング」 東横線、JR山手線に次ぐ第3位。
(不動産会社ふぉれんとホームページ http://www.forrent.jp/house/fr/edit/rank/ensen3_4.html)
- ・ 「・・・都心エリアへのアクセスもバツグン。ショッピング・スポットや遊び場も充実し、セレブ感のただよう田園都市線沿線はいつか住んでみたい憧れの沿線です。緑も多く、美しく整備された街並みが続くこの沿線・・・」(駅探 街の魅力 田園都市線 <http://ekitan.com/loco/denentoshi/index.shtml>)



宮崎台・宮前平・鷺沼の3駅の住環境

- ・ 「田園都市線ユーザーが選ぶ住みたい駅(2007年調査)」で田園都市線27駅中、鷺沼駅13位、宮崎台18位、宮前平22位。鷺沼より上位の駅は、二子玉川・三軒茶屋・桜新町・用賀など世田谷区内の駅、たまプラーザ・あざみ野など港北ニュータウン方面駅、溝口など。(住宅・不動産情報ポータルサイト「HOME'S」)
- ・ 「閑静な住宅街」「緑の潤い」「公園隣接」「都心へ快適なアクセス」「高台ならではの眺望」「緑と気品にあふれたまち」「上質な邸宅街」「自然環境と暮らしやすさの共存」「見晴らしのよいまちなみ」
(HP上の宮前区内の賃貸・不動産物件等の紹介文より抜き出し)

1位	二子玉川
2位	たまプラーザ
3位	三軒茶屋
4位	青葉台
5位	あざみ野
6位	桜新町
7位	駒沢大学
8位	用賀
9位	池尻大橋
10位	溝の口

(「HOME'S」東急田園都市線ユーザー:380人)

子育て・教育・医療環境等も評価されている

- ・ 勤務地の渋谷に1本で出られて、子どもができて安心して子育てができる住環境を持った町、という条件で新居を探しました。緑豊かな郊外の暮らしも手に入れられて、2人ともとても満足しています。(宮前平・30代夫婦)(駅探ホームページ 沿線ライフスタイルより)
- ・ 近くに病院・学校がたくさんあります。公園もいくつかあり、保育園も近く、住環境がとてもよいです。(宮崎台・30代主婦)(駅探ホームページ 沿線ライフスタイルより)

2) 商業施設・娯楽施設・・・目玉施設に欠ける宮前区？

全市レベルの目玉施設に欠ける？

- ・ 単独で紹介されるようなスポットや施設、川崎市全体のガイドブック等に上位で紹介されるような大型施設に乏しい。
- ・ 「開けすぎてないのが、住むには良い」という意見もあり。
- ・ 最近、メディアへの露出やホームページへの掲載が比較的多い施設、宮前区全体を紹介する時に、大きく紹介されることが多い施設としては、
「電車とバスの博物館」・・・ブログ等での紹介件数、検索エンジンでのヒット件数などでは、他の区内施設を圧倒。親子連れに根強い人気。2003年に高津区から移転。
「フロントウン・さぎぬま」・・・フロンターレが運営する関東最大級のフットサルコート。教室やイベント・大会なども非常に盛んの人気スポット。
「天然温泉 湯けむりの庄」・・・昨年 11 月にオープンした天然温泉利用のスーパー銭湯。当初 TV の情報番組等（日本 TV「あさ天サタデー」等）でも紹介された。湯槽の数が豊富。固定評価はまだこれから？

ペットのまち 鷺沼？

- ・ 鷺沼は「ペットのまち」「ペットと暮らしやすい街」と紹介されることもある。
ペットフォレスト鷺沼店（日本で最初に全国展開したペットショップの第一号店）しっぽ倶楽部 Yutori-inu（日本初の会員複合型ドッグサービス総合型施設）など業界のパイオニア的存在が区内にある。

宮崎台駅周辺はカレー激戦区!?

- ・ 「川崎市 Walker 08 年版」P94 宮崎台駅周辺の個性的なカレーを 5 件紹介

大型ホームセンター

- ・ ロイヤルホームセンター宮前平店、ビバホーム川崎宮前店、ロイヤルホームセンター梶ヶ谷店など大型のホームセンターが区内に立地。リフォームや家具購入等には困らない？

グルメスポット

- ・ お薦めのベーカリーは「小麦館もあ」と「ピゴの店」その他のグルメスポットとして「築地まぐる屋」「とうふやうかい」などは年配の方にもお薦めしたいお店です。（鷺沼・50 代主婦）（[駅探ホームページ](#) 沿線ライフスタイルより）
- ・ 宮崎台、鷺沼の駅周辺には個性が光るカフェやレストラン等も多く立地。度々雑誌等で紹介されています。

その他

- ・ 田園都市線沿線には、この沿線居住者層を意識したショップが多く見られます。市内他沿線と比較して、町が新しく清潔なイメージがあります。（鷺沼・50 代主婦）（[駅探ホームページ](#) 沿線ライフスタイルより）
- ・ 岩盤浴、エステ、リラックス、美容などのサロン施設も多い!?
- ・ フロントウンの他、サギヌマボウル、サギヌマスイミングクラブなど古くから続く教室もある他、フィットネスジムなどの施設も多く立地。スポーツを楽しむ環境も良い。

3) 市民活動がさかな宮前区？

全国に誇る福祉活動

NHK「ご近所の底力等で紹介」等で紹介

- ・ 「孤独死を防ぐ～孤独死をゼロにした団地～」 野川西団地（2007年7月放送）
- ・ 「介護の悲劇を防ぐ～ちいと おせっかいしませんか～」 野川地区（2007年1月放送）

第1期の区民会議からの提案を受けて、以上の活動を区内に積極的に広報、活動の輪を広げてきています！

子育て支援サークルや活動、施設、情報発信等が充実

- ・ 宮前区子育てネットワークかんがるーによる情報発信や赤ちゃんひろば、こどもミニデイサービスほっぷ（宮崎） こどものいえもも保育園（馬絹）など民間やNPOによる先進的取組や有名団体が区内で活発な活動を展開。
- ・ 宮前子育てガイドとことこ、子育てフェスタなど行政との協働事業も充実

子どもたちの活動もさかん

- ・ 土橋小学校のビオトープ・・・全国学校ビオトープコンクール銀賞受賞（2007年）
- ・ 落書戦隊ケスンジャー

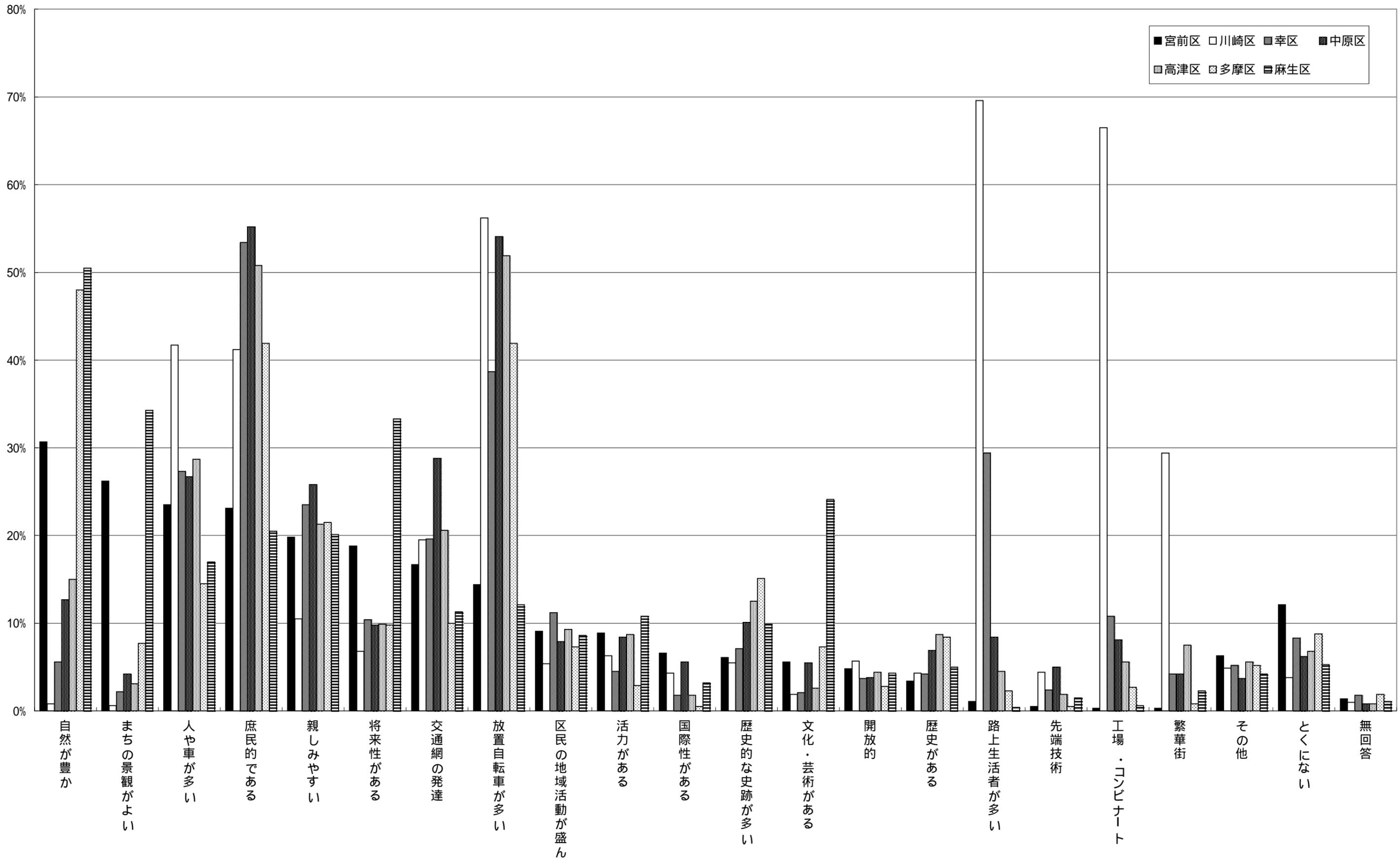
ポータルサイトが豊富

他区と比べてもサイト数が多く、内容も充実。検索ヒット件数が多い。

- ・ 宮前ぼーたろう <http://www.miyamae-portal.net/>
- ・ 宮前区マニア <http://miyamaeku.saikyuu.biz/index.html>
- ・ 宮前ライフ <http://www.miyamaeku.net/>
- ・ 宮崎台通信 <http://www.seamile.co.jp/>
- ・ 宮前区ドットコム <http://219.94.147.116/miyamae-ku/information>
- ・ 宮前タウン情報 <http://homepage2.nifty.com/plaza-k/miyamae.htm>

住んでいる区のイメージ

(宮前区のポイントが高い順)



(川崎市政及び区政に関する市民1万人アンケート(平成15年)より作成)

宮前区地域資源一覧

	観光スポット類型	区分	内 容
1	緑関係	緑地・公園	生田緑地(かながわの公園50選、かながわの探鳥地50選、かながわ未来遺産100選)、菅生緑地、東高根森林公園(かながわの公園50選、かながわの景勝50選)、カップパーク鷺沼
		草花・樹	有馬つつじ公園、有馬梅林公園、野川梅の里、有馬椿の里、有馬植木の里(かながわのなちなみ100選)、馬絹の花桃(かわさきそだち)、等覚院のツツジ(かながわの花の名所100選)、野川のコスモス畑、東高根のシラカシ林(かながわの美林50選)、馬絹の小菊(かわさきそだち)
		保全緑地・樹木	南野川ふれあいの森(南野川特別緑地保全地区)、野川ふれあいの森(野川特別緑地保全地区)、野川十三坊台特別緑地保全地区、平中学校の保存樹林、
		まちの樹	影向寺の乳イチョウ(かながわの名木100選)、影向寺(イチョウ、サルスベリ:川崎まちの樹50選)、泉福寺(イチョウ、サルスベリ)、小台(イヌツゲ、イロハカエデ:川崎まちの樹50選)、菅生宮(イトヒバ:川崎まちの樹50選)、白幡八幡大神(クスノキ:川崎まちの樹50選)、平(ケヤキ:川崎まちの樹50選)、有馬(ケヤキ:川崎まちの樹50選)、下有馬不動尊(ヤブツバキ:川崎まちの樹50選) 神木本町平瀬川沿い(ムクノキ:川崎まちの樹50選)
2	河川・水路	河川・水路	平瀬川、有馬川、矢上川
3	遺跡・文化財	古墳	馬絹古墳(県指定史跡)、川崎考古学研究所
		遺跡	権現台遺跡、東高根遺跡(県指定史跡:東高根森林公園内)、潮見台遺跡、十三菩提遺跡、野川神明社境内遺跡
		史跡	野川神社境内史跡、疱瘡神、市内最初の向ヶ丘図書館
		建造物	影向寺薬師堂(県重要文化財)
		彫刻	木造 薬師如来両脇侍像(重要文化財:影向寺)、木造 二天立像(市文化財:影向寺)、木造 十二神将立像(市文化財:影向寺)、木造 聖徳太子立像(市重要歴史記念物:影向寺)、木造 薬師如来坐像(市重要歴史記念物:等覚院)
		絵画	板面着色絵馬 泉福寺薬師会図(市重要歴史記念物:泉福寺)、板面着色絵馬 泉福寺境内相撲図(市重要歴史記念物:泉福寺)
		書籍・古文書	後北条氏の虎の印判状 永禄元年五月十一日付、甲子三月二十三日付、天正十五年九月二十日付(市重要歴史記念物:個人所有)
		有形民俗	獅子頭(市重要郷土資料:初山獅子舞保存会)
	天然記念物	東高根のシラカシ林(県指定天然記念物)	
4	石造物	地蔵尊・石物	西蔵寺の庚申塔
		石碑	
		現代彫刻	
5	建築物		影向寺薬師堂(かながわの建築物100選)
6	文化施設		
7	アミューズメント施設		電車とバスの博物館、サギヌマポウル、フロントタウン鷺沼
8	民族芸能・行事		初山の獅子舞(県無形民俗文化財)、平囃子、野川囃子、有馬囃子、有馬大正踊り八木節、土橋万作踊り、禰宜舞(市重要習俗技会)、神木獅子舞、御嶽講、三峯講
9	祝い歌・音頭		宮前音頭
10	神社・仏閣		影向寺、西蔵寺、秋月院、正福寺、長安寺、慈照寺、浄照寺、泉福寺、東泉寺、長善寺、等覚院、長尾寺、如意院、本遠寺、千手堂、福王寺、野川神明社、和田八幡宮、有馬神明神社、有馬不動堂、馬絹神社、八幡神社、八雲神社(天王社)、土橋神社、神木天満宮、白幡八幡大神、菅生神社、犬蔵天神社
11	街並み・道		長坂、島坂、庚申坂、八幡坂、白井坂、王禅寺道
12	果樹園・特産品		宮前メロン(かわさきそだち)、宮前のブロッコリー(かわさきそだち)、宮前のトマト(かわさきそだち)、宮前のダイコン(かわさきそだち)、お好み甘納豆(かわさき名産品)、カップブディング(かわさき名産品)、神木とろ〜りプリン(かわさき名産品)、ハーフピネガー(かわさき名産品)、唐辛子エッセンス(かわさき名産品)、ふる舞いそば(かわさき名産品)、わがままイチゴ、稗原の産みたて卵
13	村名・地名等		
14	その他		有馬療養温泉旅館、天然温泉ゆけむりの庄